

## 招商伊敦(Zhao Shang Yi Dun)入港

2023-7-21 池田良穂

中国発着のクルーズが 5 月から再開され、ブルー・ドリームクルーズ・チャイナの「ブルー・ドリームスター」に続き、6 月からは「招商伊敦」 Zhao Shang Yi Dun が定期的に日本に寄港するようになりました。同船は、バイキング・オーシャンクルーズの「バイキング・サン」で、バイキングラインと中国企業の合弁会社によって、2021 年にノルウェー籍から中国籍に移籍し、招商バイキングクルーズ (China Merchants Viking Cruises) の運航により、21 年 10 月から深圳発着の中国沿岸の 1 週間クルーズに就航し、今年 6 月から上海発着の日本クルーズを行っています。47842 総トンのラグジュアリー船で、旅客定員は 930。博多、大阪、高知、鹿児島、別府、名古屋等に寄港しています。聞くとところによると消席率は現状では 50%弱程度のようなようです。中国マーケットにラグジュアリクルーズが進出して、大衆クルーズとは別のマーケットが形成されていくものとみられます。

大阪港に 3 回目の入港になる 7 月 21 日朝、大阪港に入港する同船の姿を撮影しました。大阪では毎回 1 泊して関西周辺の観光を楽しむようで、陸上のホテルに宿泊する乗客もいるそうです。





漢字の船名が表示されています。伊敦はエデンの当て字のようです。



ファンネルマークはバイキング・オーシャンラインと同じでした。



中国の国旗が船尾でたなびいていました。



船尾の船籍表示は「深圳」でした。